

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	札幌コンサートホール大ホールパイプオルガンオーバーホールにかかる事前調査・実施設計業務
発注課	札幌市市民文化局文化部文化振興課
選定事業者	有限会社ムジーク関西
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。） 本業務は、札幌コンサートホール大ホール（以下、「ホール」という。）に設置されている、フランスのアルフレッド・ケルン社製パイプオルガン（68ストップ4段手鍵盤、1997年建造）の将来的なオーバーホールに向け、スライダーソレノイドへのアクセスルート新規増設に伴う楽器内改修仕様設計及びパイプ・ふいご等の劣化状況の事前調査・実施設計を行うものである。 当該パイプオルガンは、ホールの音響特性に合わせて特別に設計・建造された固有の楽器であり、適切な調査・設計を行うためには、その極めて複雑な内部構造及び当ホールの音響環境を熟知した専門技術者による業務の履行が不可欠である。 当該事業者の主務技術者は、オルガン建造に係る建造者資格を有するとともに、1997年の設置当初から一貫して当該パイプオルガンの保守点検及びオーバーホールなど全ての実務を担ってきた技術者であり、ホールの音響設備のほか、パイプオルガンの構造や経年変化の状態を最も深く把握している。 加えて、本業務は、極めて専門性の高い業務であることから、主務技術者にはアルフレッド・ケルン社製パイプオルガンの製作・設置・整音業務に従事経験のある職歴要件を設定している。 以上のことから、アルフレッド・ケルン社製のパイプオルガンに精通しているほか、当該パイプオルガンの保守・オーバーホール経験が豊富にあり、その内部構造を熟知している者は、他にはいないことから、当該業務委託は契約の目的が競争入札等に適さないものと認め、当該事業者を契約の相手方とし、随意契約を行うこととしたい。	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格200万円超の場合に記入）